

リハ・神戸

2017年
冬号

しあわせ通信



2017年 年頭のごあいさつ

介護老人保健施設 リハ・神戸
施設長 浪方 典宏



あけましておめでとうございます。

いつも当施設の介護サービスをご利用いただき誠に有難うございます。施設をご利用いただいている方々、またそのご家族の皆様方にとりまして本年が良き年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、老健「リハ・神戸」も平成12年4月にオープンして以来、早いもので今年で17年目を迎えます。昨年から在宅復帰支援により重点をおいた取り組みを進めており、本来老健に課せられた役割に向けてスタッフ一同頑張っている所です。

最近、我が国は急速に高齢者社会になりつつあります。そこで問題になっているのが認知症の問題です。当施設では5年前から認知症短期集中リハビリテーションを行っており、認知機能に良い効果が見られてきています。

また、当施設のデイケアにおきましても、リハビリテーションマネジメント加算を取り入れ、利用者様とそのご家族、地域のケアマネージャー、当施設の医師、看護師、介護士、セラピスト、相談員など、多職種で話し合いながらリハビリの目標を設定し、実際にリハビリを進めて行く試みをしています。利用者様により安心して家庭生活を送っていただくことを目標に、デイケアスタッフも日々取り組んでおります。

多様化する利用者様のニーズにお応えできるよう「リハ・神戸」のスタッフ一同頑張っておりますので、本年も「リハ・神戸」をどうぞよろしくお願い申し上げます。

たこ焼きパーティー



11月30日、楽しいたこ焼きパーティーを催しました。

利用者みなさんと職員が一緒になって、たこ焼きを焼き、おやつにいただきました。

ホットプレートに刻んだタコ入り生地を流し、その上に天かすをパラパラとふりかけ、火が通りかけたら、くるりと回してまんまるおいしいたこ焼きの完成…の予定が、ブレーカーが落ちるといふハプニングの中、生地がくっついてくると回らず、いびつな形になってしまいました。みなさんのおやつが間に合わないと、冷や汗をかきながら悪戦苦闘でした。なんとか出来上がり、ソースを塗って青のりをふりかけてアツアツをお出しすると、「いやーおいしいわ」「タコの味がいい」「私も子供と焼いたことがあるわ」「夜店で食べたなあ」「ソースの匂いに誘われて待ってました」笑顔でいろいろな声をきくことができました。

来年も開催したいですが、その前に練習を兼ねて自宅でも焼きたいと思いました。



プロジェクションバス

12月9日17時、神戸市交通局からK O B E 光のプロジェクションバスがやってきてくれました。

これまでのルミナリエイルミネーションバスから、今年は趣向を変えて、バスの側面を白いスクリーンに見立てて、かつての古い神戸の街並を走っていた市電・市バスや当初から今年に至るルミナリエの美しくあたたかい灯りなどを映像で紹介するものです。

寒い時期ですが、利用者様、ご家族様、職員など合わせて、約100名で鑑賞することができ、バスの前での写真撮影も行えました。短い時間でしたが、皆様にとって一足早いクリスマスプレゼントになりました。



クリスマス会



Merry Xmas

✧ 療養科 (12/14) ✧

毎年恒例のクリスマス会を開催しました♪

✧ デイ (12/8~14) ✧



日本庭園散策



10月25日、4名の入所利用者様と日本庭園の散策を行いました。紅葉の絶景には少し早い時期ではありましたが、時折流れる穏やかな秋の風に足を止め、庭園内の紅く色付いた木々に目を向けながら、日々の季節の移り変わりを感じていただきました。また、のんびりと気持ちよさそうに泳いでいる色とりどりの池の鯉に餌をあげたりするなどして、ゆったりとした楽しいひと時を過ごしていただきました。

感染対策委員会より



インフルエンザ、ノロウイルスによる胃腸炎が流行する季節になりました。予防のため施設内でも、手洗い、うがい、換気などの対策を行っておりますが、ご家族の皆様にも、来所時は、受付等に置いてある消毒液での手指消毒とマスクの着用をお願いいたします。マスクはできるだけ自宅よりご持参ください。また、発熱や嘔吐、下痢などの症状がある場合は面会をお控えいただきますようお願いいたします。



編集・発行
介護老人保健施設 リハ・神戸
管理課 (078) 743-8500